

こんにちは！ 日本共産党の **好きです！ 憲法9条**

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2012年7月20日 No.210

〒319-1112

東海村村松2401-2

toukai@oona-mieko.info

電話・ファックス 029-284-0761

7月16日、1003名の参加で、第52回茨城県母親大会in東海村から

〈シンポジウム〉

原発のない社会をどうつくるか！
—いのち・雇用・地域経済を考える—

パネリスト 村上達也 東海村長
 洪谷敦司 茨城大学教授
 佐藤幸子 子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク代表



茨城県母親大会の東海村での開催は、今年で3度目です。東海高校が耐震性が不完全で、耐震補強が済んでいる体育館のみお借りし、中央公民館と文化センターをあわせて会場に、熱気いっぱいでした。

全体会オープニングは東海高校ジャズバンドの演奏、アンコールの拍手がありました。時間の関係上実らず。また全県の注目を浴びたのが、シンポジウムと記念講演でした。原発事故の悲惨さ、今後絶対に起こしてはならないこと、原発に頼ることの危険性、新しい自然エネルギーの可能性など、それぞれの立場での引き込まれるお話に、会場の拍手はいつまでもなりやみませんでした。東海母親連絡会が発表した10分間の「東海村の歴史」も好評でした。



〈記念講演〉
 もしもプルトリウムがなかつたら
 —ヒロシマ・ナガサキ—
 講師 アーサー・ビナード
 詩人・俳人・絵本作家・翻訳家
 そしてフクシマー

上越市の現状(H23.12.31現在)

- 人口 205,145人
- 高齢化率26.11%
- 介護保険認定者数 12,335人
- 死亡原因 (平成21年) 2,123人
 - がん 664人 31.3%
 - 心疾患 328人 15.4%
 - 脳血管疾患 257人 12.1%
- 介護認定の原因疾患
 - 血管疾患 69.1%
 - 血管疾患+骨折、関節 26.2%
 - 骨折、関節 15.8%

40～50歳代で介護保険に認定された方の状況

40歳代、50歳代の認定者151人(男性95人、女性56人)のうち、生活習慣病が原因と思われる44人の状況から

- 国保加入者26人中、2人を除く全員が健診未受診
- 社保加入者18人については健診受診歴が不明

〔大名ひとこと〕 上越市では、健康福祉部長が先頭になり、正規保健士を健康づくり推進課に集約し、保健士の仕事を事務作業はせず、レセプト等分析や訪問指導に徹底し、住民が自分の健康に気づくことを重視してきました。

18.19日 行政視察 上越市・長岡市

大変参考になりましたので、何回かに分けてご報告します。

【上越市】 健診から始まる健康づくり～全ては住民の気付きから～ (レセプト、介護度、疾病分析を)

厳しい現状

- 介護給付費は年間7～9%増で推移
 - ⇒保険料は全国第3位 6,525円程度(15段階設定)
 - *上に厚く、下に薄くしている。5段階では少なすぎる
- 要介護者の重症化傾向と認知症の増加
- 40歳～50歳の介護認定率高水準で推移
- 一人当たり医療費が県内高水準
 - ⇒総合5位(29万円)退職者2位(30万円)
- 保険税を抑えるために一般会計の法定外繰入れが常態化(平成20～23年度で15億円)